

令和4年第2回真岡市教育委員会協議会 会議録

1. 招集日時

令和4年9月20日（火） 午後2時00分

2. 場所

真岡市役所 405会議室

3. 出席委員の氏名

- | | |
|--------------------|---------|
| (1) 教育委員会教育長 | 山 中 孝 雄 |
| (2) 教育委員会委員（職務代理者） | 杉 村 廣 子 |
| (3) 教育委員会委員 | 大 島 克 弘 |
| (4) 教育委員会委員 | 佐 藤 進 |
| (5) 教育委員会委員 | 邑 楽 美智子 |

4. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| (1) 教育次長 | 古 澤 博 之 |
| (2) 学校教育課長 | 藤 田 主 計 |
| (3) 生涯学習課長 | 谷 口 栄 治 |
| (4) 文化課長 | 野 村 智 成 |
| (5) スポーツ振興課長（兼）国体・障害者スポーツ推進室長 | 長 瀧 勝 徳 明 |
| (6) 学校給食センター所長 | 風 山 俊 明 |
| (7) 自然教育センター（兼）科学教育センター所長 | 菅 野 康 三 |
| (8) 学校教育課総務係長 | 高 崎 博 美 |
| (9) 学校教育課教育政策係長 | 鈴 木 美 苗 |
| (10) 学校教育課指導係長 | 保 坂 一 哉 |
| (11) 学校教育課総務係主事 | 太 田 美 幸 |

5. 会議録の作成に当たった者

学校教育課総務係主事 太 田 美 幸

6. 令和4年第8回真岡市教育委員会会議録署名委員として指名を受けた委員

邑 楽 美智子 委員
大 島 克 弘 委員

7. 開会時間 午後2時00分

8. 令和4年第7回真岡市教育委員会会議録の承認

高崎学校教育課総務係長が、会議録案を事前に送付した旨を説明し、審議の結果、原案のとおり承認された。

9. 教育長等の事務報告

古澤教育次長が、真岡市教育委員会教育長等の事務報告を行った。

10. 報告

報告第24号「令和4年第4回（9月）市議会定例会一般質問について」

古澤教育次長から、質問の趣旨とそれに対する答弁の概要を報告した。

杉村委員より、小学校の水泳の授業について、2学期に水泳の授業を実施している学校があるのか。また、夏休み期間中のプールの開放は、今年度は行われたのか。

保坂学校教育指導係長が2学期のプールの授業については調査を実施していないが、夏休み期間中のプールの一般開放については、多くの学校が教職員の働き方改革のため実施を見合わせるようになってきている旨説明。

大島委員よりプールについて50年以上と非常に長く使用している学校があるが、修繕を行うことで何年ほど使用できるものなのか、また作りなおすことは考えていないのかとの質問があり、古澤教育次長より明確に何年間の使用が可能と回答することは難しいが、新しいプールを建設するためには、億単位の資金が必要になるため財政課とも調整が必要となる。現状では不具合を修繕して使用している。施設の老朽化や劣化状況により、近隣の学校或いは民間の施設の利用を検討しなければならないと考えている旨説明。

邑楽委員よりプールに侵入し花火をしてしまう等の被害状況はあったかとの質問があり、古澤教育次長が今年度については、被害報告は受けていない旨説明。

佐藤委員より真岡東中学校で行っているコミュニティ・スクールについてどのような活動をしたのか、また、今後の進展について質問があり、鈴木学校教育課教育政策係長より4月は校長から真岡東中学校の1年間の計画を説明し、学校運営協議会で承認した。7月の会議については、教職員の働き方改革をテーマに地域でどのようなことができるかを学校運営協議会の委員でアイデアを出し、学校という立場では働き方改革の呼びかけが難しいため、学校運営協議会だよりを配布し、教職員の働き方の現状や地域での協力について呼びかけてはどうか等、建設的な意見が出た。その他には、新聞にも掲載されたが、パパさん応援隊がカキ氷を生徒全員に配布する活動や学校支援ボランティアが協力的に活動をしている現状である旨、また、今後の展開については中学校区での導入を見据えて真岡東小学校が県のモデル校に選ばれており、小中学校の連携を図りながら、中学校区全体でのコミュニティ・スクールの導入が有効なのか今後検討していく旨説明。

杉村委員より熱中症警戒アラートが出た場合WBGTが31度を超えた場合には、運動は原則中止または活動場所や授業内容の変更とあるが、部活動の状況について、また避難所となっていると思うが随時エアコンを設置していくという考えはあるかとの質問があり、保坂学校教育課指導係長より学校では各活動場所で、必ずWBGTを計測することにしており、WBGT31度を超えている場合には場所を変えて活動している、または時間を見計らって、一時待機を行い、WBGTが31度を下回った際に徐々に活動している。体育の授業等では、学習内容を変えて保健の授業を実施することで対応している旨説明。山中教育長より、WBGT指数の31度とは、気温でいうと35度であり、その他湿度等と取り入れ総合的に指数が出るためWBGT指数によって工夫しながら活動をしている旨説明。

古澤教育次長より、エアコンの随時設置については、一次避難所となっているところから設置の検討も行ったが、数校ずつ順番に設置していくと最後に設置となる学校への設置に時間かかってしまう面も考慮し、全体的に設置が可能か検討している旨説明。

11. その他

(1) 令和4年度実施計画策定に対する基本方針について

関係各課・所長から主な事業内容、新規事業を中心にその概要等を説明した。

大島委員より北運動場の簡易トイレ設置工事とあるが、北運動場のトイレは同じ場所に作るのかとの質問があり、長瀧スポーツ振興課長よりサッカー場の方には、すでにトイレが設置されているが、今回計画では野球場の方に簡易トイレの設置を行う予定である。現在は古いトイレがあるが、業者の方々から改修の要望が多く寄せられているため簡易トイレの設置工事を新規事業としてい

る旨説明。

同委員より、現在ある野球場側のトイレはそのまま利用できるのかとの質問があり、長瀧スポーツ振興課長より、利用可能である旨説明。

邑楽委員より学校教育課事業で新規事業が新たに2つ繰り組み込まれているが、継続事業の方で削除した事業はあるかとの質問があり、藤田学校教育課長より継続事業については削除した事業はない旨説明。新規事業として、まず一つ目は小学校の施設整備の関係であり大型事業として長沼小学校の改修工事のため1億円の要望をしている。2つ目の勤怠管理システムについては現在エクセルを使った形で教職員の出退勤の調査を行っているが、全国的に教職員の勤怠管理について客観的に把握できるシステムを導入していくことになっているため今回要望している旨説明。

佐藤委員より勤怠管理システムについて、現在はエクセルでの管理とのことだが、勤務時間について自己入力なのかとの質問があり、藤田学校教育課長より現在は自分でエクセルへの入力となっており、客観的ではないため今回導入するシステムで客観的に管理を行う旨説明。

同委員より管理はどこで行うのかとの質問があり、学校及び教育委員会でも把握する旨説明。

杉村委員よりまちかど美術館運営事業とあるが、どのような運営を行っているのかとの質問があり、野村文化課長よりまちかど美術館については、年に5回～6回程度美術家の作品の展示をしている。また3階の市民ギャラリーの方では、一般の方に無料で作品を展示していただいております、年に3～6回の申し込みがある旨説明。

(2) 令和4年11月の教育委員会の開催について

高崎学校教育課総務係長から、11月の開催日程案について、11月24日(木)午後3時または、25日(金)午前10時の2案を提案し、協議の結果、11月25日(金)午前10時に決定される。

(3) 令和4年12月の教育委員会の開催について

高崎総務係長から、12月の開催日程案について、12月19日(月)午前9時または、20日(火)午前9時の2案を提案し、協議の結果、12月19日(月)午前9時に決定される。

また、教育委員の今後の予定について高崎総務係長が説明した。

12. 閉会時間 午後3時05分